

令和5年5月2日

保護者の皆様

魚沼市立広神東小学校

校長 福島 良和

## 大型連休後の学校におけるマスク着用の取扱いについて (お知らせ)

日頃より感染拡大防止に多大なご協力をいただきありがとうございます。

マスクの着用について、国は3月13日から個人の判断に委ねることとし、学校の教育活動においても、マスクの着用を求めないことを基本とする考え方が4月1日から適用されています。広神東小学校においては、インフルエンザが流行していた年度末の状況から、5月2日まではマスクの着用を推奨としてきましたが、今後については下記のように取り扱うこととしますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 記

#### 1 日常のマスク着用の取扱い

- マスクの着用は求めません。
- 健康上の理由など、様々な事情により感染不安があり、マスクの着用を希望する場合は着用してかまいません。個人の判断とします。

#### 2 健康観察カード等について

- 5月2日(火)をもって、「健康観察カード」は取り止めます。
- きょうだいの発熱やかぜ症状への対応も、基本的には家庭の判断とします。
  - ※ 5月8日以降、新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」出席停止となります。また、出席停止解除後、発症から10日を経過するまでは、マスクの着用を推奨します。(文部科学省通知より)
  - ※ 濃厚接触者の特定も行われなくなることになるので、家族が感染した場合でも、他の家族は自宅待機をする必要はありませんが、感染者の家族が登校する場合は、マスクの着用を推奨します。

#### 3 学校教育活動について

- 今後もしばらくの間は以下のように対応します。
  - ・ 学習活動は、活動場所の窓を開けて換気し、大声での会話は控えて行います。
  - ・ 給食や調理実習では、一方向を向き、大声を出さずに会食します。

#### 4 その他

- 毎日の健康観察や咳エチケット、石鹸による手洗いの励行など、日常における基本的な感染防止対策については、普段からの生活習慣として行えるとよいと考えます。
- 今後の感染症の流行状況によっては、マスクの着用を学校全体または一部の学年で推奨することも考えられます。その場合は、たよりやスクール連絡網（学校メール）等でお知らせいたします。
- 不明な点等ありましたら、担当または担任までご連絡ください。

#### 【担当】

教 頭 関 裕太郎  
養護教諭 西山 寛子  
TEL : 7 9 2 - 5 6 1 1

#### 参考資料 【新潟県 HP より】

### 新型コロナにかかったら

- ✓ 令和5年5月8日以降、**新型コロナ患者は、法律に基づく外出自粛は求められず、外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられます。**
- ✓ その際、**以下の情報を参考にしてください。**

**(1) 外出を控えることが推奨される期間**

- 特に発症後5日間で他人に感染させるリスクが高いことから、**発症日を0日目※1として5日目までは外出を控えること※2**かつ、
- **5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快して24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見ること**

が推奨されます。症状が重い場合は、医師に相談してください。

(※1) 無症状の場合は検体採取日を0日目とします。  
(※2) こうした期間にやむを得ず外出する場合でも、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。

**(2) 周りの方への配慮**

- **発症後10日間は経過するまでは**、ウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者との接触を控える等、**周りの方へつさないよう配慮**しましょう
- **発症後10日を過ぎても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、マスクの着用など咳エチケット**を心がけましょう

21

### 家族が新型コロナにかかったら

- ✓ 令和5年5月8日以降、**新型コロナ患者の「濃厚接触者」として特定されることはなく、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛も求められませんが、以下の情報を参考にしてください。**
- 陽性の方の同居ご家族等が外出する場合は、陽性の方の発症日を0日として、**特に5日間はご自身の体調に注意してください。**7日目までは発症する可能性があります。こうした間は、手洗い等の手指衛生や換気等の基本的感染対策のほか、**不織布マスクの着用や高齢者等ハイリスク者と接触を控える等の配慮を**
- **家庭内での感染防止対策を**

**【家庭内での感染防止対策例】**

- ・ 換気
- ・ できるだけ全員がマスクを着用
- ・ 部屋を可能な限り分ける
- ・ 共有部（取っ手、ノブなど）の消毒

上記の他、以下の点にも注意

- ・ こまめにうがい、手洗い
- ・ 感染者の世話をする人はできるだけ限る（1人が望ましい）

家庭内の感染防止対策については、「新潟県 感染対策」で検索🔍

22